

第7回 歩き旅 金沢の町

金沢に古い菓子屋がある。

その店「諸江屋」の包装紙が実にいい。

ご主人自慢の江戸時代の「古地図」を利用している。

いい地図は立っている。いい地図には勢いがある。

今回は、この古地図を片手に歩きます。

地図を2種類用意しました。

①諸江屋の包装紙の古地図を拡大し色付けした案内地図（南北に分割）

②パンフレット 古地図めぐり（2冊セット） 金沢市作成

*古地図でより楽しむため、当日は現行地図の利用はご遠慮ください。

*城下町は方向感覚が狂います。磁石を持っていると安心です。

（参加者） 22人

浅野功（横浜）	浅野美智子（横浜）	田村ちづ子（横浜）	渡辺良光（埼玉）
篠田雲峰（東京）	奥幸二（京都）	奥アツ子（京都）	西村八郎（京都）
樋口易之（京都）	樋口美穂（京都）	森塚良郎（京都）	森塚和子（京都）
足立悦子（京都）	阿江益美（京都）	岩佐和子（京都）	戸山英之（京都）
東田慶子（京都）	古田和代（京都）	一岡久子（大阪）	岡村絹枝（大阪）
村瀬英雄（大阪）	村瀬雅恵（大阪）		

（集 合） 2017年3月11日 午前10時

JR金沢駅 南側駅前 都ホテルの北側歩道

（1日目） 城の西側を歩きます

都ホテル → ①芳斉小学校 → ②玉川公園 → ③武家屋敷 →
④にし茶屋街 → ⑤寺町寺院 → ⑥水留町 → ⑦里見町 →
兼六園・金沢城 → 中安旅館（城の北側の色塗り箇所）

午後6時～ 夕食・歓談

部屋割はありませんので、到着次第自由に部屋を選択
宿泊料代の1万円は夕食時に集めます

（2日目） 城の東側を歩きます

午前7時～ 朝食

午前8時 中安旅館前 出発

中安旅館 → 金沢城跡 → 石川門 → ①石引道 →
②石引寺院 → ③天神通り → ④御徒町 →
⑤ひがし茶屋街 → ⑥東山寺院 → ⑦主計町 →
⑧新町・母衣町 → ⑨本願寺 → 金沢駅

午後3時頃終了予定 自由解散

この地図は古くからの菓子屋「諸江屋」が現在も包装紙に使っているものを利用して頂きました。今も犀川の近くでおいしい「塩どら焼き」を作られています。

○この地図は江戸時代の終わり頃に作成

○この地図の見方と凄さ

- ・抽象的な絵図でなく、実際の長さが読める＝地形図
- ・水路を詳細に記入

いくら太平洋戦争の空襲を受けていない金沢でも、古図だけで歩き旅はしんどいので、お節介にも色付けをしました。

○寺社に黄緑を着色

- ・武家（白）・寺社（黄緑）・町組（黒）の区分が判り易くなりました。
- ・まず最初に目に入るのが町組の黒い線・町並です。
- ・寺社は「東山寺院」「石引寺院」「寺町寺院」の3か所に集中している。
- ・白い地域はすべて「武家」。金沢は武士の町です。

○水路を着色

- ・両側の犀川・浅野川から引き込んだ水路が町中を流れている。御堀用・生活用水・防火用水・庭池用水か。

○緑色を着色

- ・戦国時代に造られた町の防御ライン・惣構の土塁
- ・内惣構・外惣構の2重の防御ライン。

ここまでが古図を見易くするための色付けで、これからは現在の状況を記入した。

○主な道路 黄色

- ・バスでも走れるくらいの道幅のある道路を着色。
- ・旧道を拡幅した道と、新しく作った道路の2種類ある。
- ・町歩きでは大きな道路に目が行く。探索の目安に出来る。

○旧路面電車線 

- ・廃線になったが、当時の町の特に関人が多地域・大事な所を走った電車道。

○現公共施設 黄緑

- ・小学校・役所・大きな建物・注目施設をマークした。

○黄緑マーカー枠 お勧めポイント

- ・お節介なお勧めポイントですので、ご参考に。